

2 経管栄養関係の事例 ～食後の服薬について～

発生時の状況と経過

昼の注入時、ミキサー食の注入を終了し、白湯30mlを通した後に、付き添いの教員から食後薬を注入していないことを指摘され、服薬忘れに気付いた。

発生時の対応と処置

まず、常勤看護師、養護教諭に報告した。その後すぐに保護者へ連絡したところ、薬を注入し、その後に白湯5mlを入れるよう指示を受け、そのように対処した。

考えられる原因や背景

食後に注入する薬を準備していたが、手元に置いていなかったため忘れてしまった。その日のミキサー食の量が、保護者と相談済の注入量に足りるかどうかが気になっており、注入終了時には、注入量がなんとか足りたことに安心してしまった。

再発防止に向けた対策・改善点

- ・食後の薬は、食後にチューブに流す白湯と一緒に置く。
- ・担任とのWチェックを再確認する。

ポイント！

- 服薬がある場合はチェック表を作りミス無くしましょう。
- 服薬がある場合の印などの工夫もしましょう。